

ゴールデンウィークも過ぎ、こここのところ汗ばむほどの陽気となってきました。  
さて、これからはアウトドアにも絶好の季節となってきます。  
澄んだ空気の中をハイキング、冷たいビールに、帰りには温泉！行って見ませんか？

## イベント案内

### 初夏のハイキング

～新緑薫る、初夏のゆったりハイキング～

日 時：5月29日（土） 午前8時30分集合  
目的地：鶏冠山（滋賀県・琵琶湖南岸／491m）  
集合場所：JR 千里丘駅 [JR 京都線・大阪駅より普通で約15分]  
（改札を出て左前方の階段を下りた所。喫茶店 CITY の前。）  
参加費：¥4,000-  
持ち物：弁当、水筒、雨具  
連絡先：栗原隆一  
その他：雨天中止。（中止の場合は午前7時30分までに決定、連絡いたします。）  
帰りは温泉に立ち寄ります。

### 藤原岳ハイキング

～花の咲き競う鈴鹿の藤原岳を歩いてみましょう！～

日 時：6月26日（土） 午前8時集合  
目的地：藤原岳（滋賀～三重県／1120m）  
集合場所：JR 千里丘駅 [JR 京都線・大阪駅より普通で約15分]  
参加費：¥4,000-  
持ち物：弁当、水筒、雨具  
連絡先：栗原隆一  
参加希望者は6月15日までにご連絡ください。  
その他：雨天中止。

### 夏山登山・八ヶ岳

～雄大な山並みと、高山植物を求めて～

日 時：7月16日（金）夜出発～18日（日）  
目的地：南八ヶ岳（長野・山梨県／赤岳～横岳～硫黄岳）  
参加費：¥23,000～28,000-

今回の夏山登山・八ヶ岳も、昨年の白山に続きテント山行の予定です。  
参加される皆様は、シュラフをご用意ください。  
コースについては、美濃戸口より赤岳鉱泉～行者小屋（泊）～赤岳～横岳～硫黄岳～赤岳鉱泉～美濃戸口を予定しております。

さて、夏以降の活動は、8月28日、9月11日、10月9日頃を予定しております。  
離島&釣りツアー、カヌーツアー、登山ほか…みなさまのご意見お待ちしております。

## イベント報告

4月10日に予定しておりました、摂津峡でのお花見は雨のため中止となりました。  
無情にも3月に続いての雨です。天気だけはどうしようもないとは言え、残念であります。  
また、次回に期待しましょう。結局、その日は私の家で宴会となりました。

(栗原隆一 記)

(NO. 32)

### 四万十川カヌー&キャンプツアー

高知県・西土佐村／四万十川 5月1日(土)～3日(月)

PAOのイベントとしては久しぶりに好天に恵まれた、四万十川ツアー。  
笑いあり、感動あり…と忘れられない思い出も盛りだくさんの充実したツアーとなりました。

ただ、帰りの渋滞にはまいりましたが…

車2台に総勢11名。カヌーと荷物を満載して、4月30日の23時に大阪を出発。  
渋滞もなく、山陽道から瀬戸大橋を渡り四国入り。その後も順調に進み、夜明け頃には四万十川も見えてきて、目指す西土佐村江川崎への到着は5月1日の早朝となりました。

キャンプ場に入り、早速テント・タープの設営。さらに、朝食の準備と一気に進める。  
今回、初参加の方が多かったにもかかわらず、そのみなさんの働き振りには感心いたしました。それぞれが自主的に動く、と言うまさしく協同作業のあるべき姿をここで見た感じがいたします。

さてさて、朝食も済んだし、いよいよカヌーツーリングです。約半年振りの登場、私の愛艇カトリーヌ号、そして三島さんのカヤック、レンタルのカナディアンカヌー2艇の合計4艇、それぞれに2人ずつ乗りこみます。

しかし、私と三島さんを除く全員が初心者！とりあえず、流れの緩やかなところで1人5分ずつぐらい乗って練習。「こんなので、いいのかなあ？」と思いつつも、考えてもしょ

うがない、初心者同士の組み合わせには不安が残るが、流れも緩やかだし、「行ってみよー！」と言うことで、早速漕ぎ出したのでした。

いきなり流れが2つに分かれる。初心者組は緩やかな流れへ…、当然私のカトリーヌ号は白波が立つ中へと突っ込む、ただただ、流れに負けないようにとパドルを回転させるが、「ザブンッ」と前から大きく水が入ってきた。さらに、必死にパドルを振りまわす！濡れはしたが、何とか乗りきった。しかし、このスリルがまた、たまらない！！

このスタート地点の瀬を過ぎると、あとは緩やかとなり流れに身を任せる。まぶしい太陽のもと、きらめく川面に広がる緑の中、ゆっくりと流れつつビールを開ける。

「フーッ！うまいっ！！」

しかし、さっきからどうも気になっていたのが、初心者組の2艇である。先にすすんでいるものだとばかり思っていたのだが…？！

そう、そのまさか！であった。誰が名づけたか知らないが、「足立さん&みどりちゃんのカヌー転覆事件」なのであった。

彼らは何を思ったのか知らないが、スタート地点からゆるい流れの方に行かず、僕たちのあとを追ってきていたのだ。しかし…最初の瀬であっけなく、四万十川へと飛び込んでいったと言うことであります。それも、後ろ向きにドッポ〜ンッ…と。

何が残念かと言えば、この“沈”していくすがたを見られなかったこと、写真に撮ることができなかったことである。今でも、悔しい…。いや、今だから笑っていただけるけど、実際に見ていたら…、もっと笑えたであろうに…いやいや本当に無事で良かった???

しかし、この事件の一部始終を見ていたある人は言う、「今も目にやきついて忘れられません…」と。

また、彼らが帰ってきたすがたも趣深い。

足立さんは裸足で、みどりちゃんはぞうりを片方だけで…と。

一句浮かんだ！

四万十に ただようぞうり さみし

せめてペアなら 明日があるのに… (お粗末！！)

足立さん&みどりちゃんの“沈”騒動は、本人に会ったらぜひじっくりと話を聞いてみてください。

そんなこともありながら、無事？1日目のカヌーツーリングも終え、夕食となった。

温泉に入ると、さすがに寝不足か、カヌーの疲れか、それとも笑いすぎたか？夜の宴会もそこそこにみんな深い眠りについたのだった。

翌朝は、6時過ぎにテントから這い出た。朝は少し冷え込み、四万十川には靄がかかる。今日もいい天気になりそうだ。

朝から豪華な食事の後、カヌーとサイクリングとに別れて交代で下って行くことにする。みんな1日ですっかり慣れたのか、昨日とは見違えるような？パドルさばきで、余裕すら感じられる。

流れがゆるやかで、のんびりできるのはいいが、あまりにも流れがなくなると今度は、漕ぐのがつらくなってくる。川下から風が吹こうものなら、まさに川面に漂う木の葉のごとく、フラフラと右へ左へと、下るところか逆に上流へと押し戻されてしまう。

結局この日は、交代しつつも昨日の倍の距離、16 km下ってきました。さすがに、最後はバテてきましたが、2日間のツーリングは十分に堪能できたようです。

次に目指すは温泉だ！すっかり焼けた身体には、つらいほどに熱い湯がしびれる。

さて、キャンプも終盤。今夜のメニューは、すき焼きにちゃんこ鍋の豪華2本だて！！うまいうまい！すき焼き！たっぷり具の入った味噌ちゃんこもすてがたい！！

ビールもうまい！スパークリングワインも！いよいよ、日本酒、焼酎も登場だ！！この場だけは、時間が経つほどに盛り上がり、騒がしくなるばかり…。楽しいのは、しょうがない、とはいえあまりにも騒ぎすぎたか、1時を過ぎれば怒られたっけ…。

楽しい時の時間が経つのは早いもの。本当に、あっという間に3日目の朝となった。

カトリーヌ号にもみんなの感想とサインが入る。この、カトリーヌ号に書かれた、記録を見るたびに、今までのツーリングの思い出が浮かび上がる。歴史がまた刻まれた。(ちょっと大げさか？)

それぞれの思いを胸に、ちょうど昼に四万十川をあとにした。

この後、大阪まではひどい渋滞に巻き込まれたのだが、ここではもう書くまい…。

最後に。今回ご参加頂きましたみなさま、大変お疲れ様でした。

3日も一緒に過ごす、みんなそれぞれの個性が出てきておもしろいものですねえ。

いい思い出となったのではないのでしょうか？私も、こんなに充実した楽しいキャンプは久しぶりです。ぜひ、また行ってみたいと思えるようなツアーでありました。

ぜひぜひ、また行きましょう！！

(栗原隆一 記)

## PAO会長・栗原隆一の海外放浪記

### II ネパール編

#### 3 夜のカトマンドゥへ

いよいよ入国だ…が税関はあっけなく通り過ぎた。

荷物は機内持ちこみのザックひとつだけ。下手に預けると、出てこなくてはならないまでも、中身がなくなっていたりする事はよくあること。今までの経験から、いつしか荷物はいつも機内に持ちこむようになっていた。これで、心配のたねがひとつ減る。

小野と二人で外の様子をうかがい、作戦を考えるが、残念ながら真夜中で、もうバスは走っておらず、市内まではタクシーに乗らないと仕方がない。しかし、どのタクシーに乗るかが勝負の分かれ目、とりあえず外に出てみた。

空港から一歩外に踏み出すやいなや…。砂糖に群がるアリか、いやバーゲンセールでのオバタリアンか、それともさよならホームランを打った打者をホームで迎える選手達か…まあ、そんなことはどうでもいいが、日本人旅行者だとわかると、タクシーの運転手のおっさん連中が取り囲み、口々に値段を叫びはじめた。

そんな中をかきわけながらも、安い値段をつけているおっさんについていき、交渉に入る。当然、こんなところでは、最初に目的地までの値段を決めておかないとあとでいくら請求されるかわかったものではない。

おっさんは1人10ルピーで行くと言う。個人旅行者のバイブル的なガイドブック「地球の歩き方」にもそんな安い値段は書いていない。

乗ってから10ドルだ、などとふっかけてくるのだろうかとも思ったが、しかし、相手は1人。身体も小柄だ。そんなことも考えながら、このタクシーに決めた。もちろん何かあったら、すぐ飛び出せるように荷物は持ったまま乗りこみ、最初に決めた20ルピーだけは、手に用意しておく。これも、着けばすぐに下りられるようにするためだ。

ところで、ネパールルピーと言え、この当時日本円で約4円。どうしてそんなせこいところで、値切ったり、交渉したりと余計な労力をつかうのか？少しぐらい高くても、しれているのではないか、と思われる方はたくさんおられるだろう。しかし、そんなにお金を持っていない学生の貧乏旅行でもあり、こうしているうちに日本円でいくらだと考えずに、その地の金銭感覚がつくようになる。そして、何よりもこの交渉する事が、旅行の中でも楽しみとなってくるのである。

20分ほど走ったであろうか。どうやら目的地まで無事に着いたようだ。約束どおりの20ルピーを渡すとタクシーは行ってしまった。ああ、あのおっさんはいい人だったんだなあ、と思えるのは降りてからなのだ。

さてと、これから宿探しだ。どうやら市内の中心部までは来ているようなのだが、ネオンと言ったような灯りもなく、街灯の灯りだけが頼りなのだが、薄暗くなんだかさみしい通りだ。とりあえず、安宿らしきものを探して歩くが、閉まっているところも多そうだ。

それでも、何とか探し当て、部屋を見せてもらう。安宿ではこれが肝心だ。値段だけで決めてしまうと、どんな部屋に泊らせられるかわかったものではない。

まずは、ベッド。ぜいたくは言えない。ちゃんと2つあるし、個室である。ドミトリーと言ったベッドだけがたくさん並んである大部屋もあるが、初日ぐらいは周りを気にせずゆっくりと寝たい。そして、トイレ。インドと同じく紙はなく、蛇口がついてある。用が済めば、水を掛け手で洗うのだ。シャワー室も覗いた。お湯は出そうになかったが、水なら出るようだ。

疲れてもいたし、それより何しろ眠かった。…ということでここに決めた。40ルピーである。

早速シャワーを浴びる。やはり湯は出ない。寒い、長時間飛行機に乗ってきたあとなので気持ちがいい。しかし、そんなに長くも浴びてられない。身体の芯まで冷えてしま

いそうだ。

部屋には薄暗い電灯がひとつ。本も読めない暗さである。窓がひとつ付いているが、木の扉でガラスはない。閉めると、外の灯りも入らず、電灯を消すとまさに闇である。

しかし、今日は疲れた、何も考えたくない。明日またもう少しい宿を探すということで、シーツにくるまるとすぐに眠りに入っていった。

よく眠れた。外はいい天気である。お腹も空いていたし、新しい宿を探すためにも早速外に出た。

再び宿探しである。安宿でもガイドブックに載っているような人気のあるところは常連客や常駐客でいっぱいである。そんな彼らがチェックアウトする午前中に部屋を探しておかないと、なかなかいいところには泊まれない。

ようやく見つけた部屋は、昨日のところよりも明るく、街の中心に近く便利であり、そして何よりもシャワーからお湯が出るのがうれしかった。

荷物を置くと、次はメシである。表通りにはいろんな店が並んでいる。レストランや駄菓子屋、安宿、土産物屋、自転車・バイクの修理屋、旅行会社、屋台もある。散髪屋は屋外でテントを張ってやっている。

歩いているといろいろな所から声がかかる。「ヤスイヨ」「コンニチワ」また、そばにやってきて小さな声で「チェンジマネー？」や「ハシシ」と言っつけてくる。チェンジマネーとは闇両替である。米ドルや日本円を銀行よりはいいレートでネパールルピーに換えてくれる。やはりこれは通貨価値が安定していない、と言うことであろう。そして、ハシシとは麻薬。大麻のことである。もちろんどちらも違法なので見つければ捕まるのだが、どこにでもこんな声をかけてくる輩はいるのである。

(次号につづく)

### いよいよ公開！PAOホームページ！！

みなさま、ながらくお待たせいたしました。いよいよアウトドアサークルPAOのホームページを公開いたします。

まだまだ、不十分なところもあるかとは思いますが、これから充実させていきますので、みなさんのご意見、ご感想などドシドシお寄せください。

アドレスは、<http://odcpao.com> です。

パソコンをお持ちでない方は、会社からこっそりと？もしくは図書館、インターネットカフェ、何とか友達に頼んででも、見にいってください。

### 原稿大募集！

PAO通信では、みなさまの原稿を大募集しております。PAO通信・PAOの活動に関するご意見、ご希望また情報や体験談などお寄せください。お待ちしております。

アウトドアサークルPAO 栗原隆一

Eメールでも受付中！アドレスは:[info@odcpao.com](mailto:info@odcpao.com)

99.5.13